

# みなしご通信



## 保護の激やせ犬 太らせます

ちゃんと飼われていない犬：九州の人から、雨が降ろうが槍が降ろうが大小屋だけで炎天下つながれたままの犬が、いよいよ痩せて立てなくなったから「助けてほしい」と相談されました。このような不幸は日常的かつ日本中どこでも起きている問題。私の答えはひとつです。『私に助けると言う前にあなたはその子に何をしてあげますか？あなたが何もしない（できない）のなら私も何もしません』



厳しいですけど何もしない人には何も協力できません。その代わり相談者が一生懸命やるのなら私はなんでも協力します！相談者は「わかりました！やります！」私の条件をすべてクリアしてもらいました。

そしてその子はやって来ましたⅡ写真。痩せとるね。こないだ亡くなったボサを思い出すね。ボサも最初は骨の標本みたいじゃったよ。未去勢だしカケションした我がとでも体力がなさ過ぎて片足じゃ立てん。もとは大きな子じゃったんじゃね。首輪が物語つとる。首回りにげんこつが入るぐらい痩せたんじゃね。長時間立つこともできんし、触るとまんなま頭蓋骨。目ヤニは栄養失調の証拠じゃし。相談者が面倒を見ていた



間もほとんど何も食べたがらなかったんだそう。飢餓状態の限界？そんなことはない！犬は雑食動物。消化器官は割と強いから…私が美味しいモンを用意しよう！※ニオイが強いから一般的な猫の缶詰を選びました。その缶詰を私の手でしっかりとぎってマイセンのお皿より高級な手皿でどうや？これが一番うまいんで！ほら、食べたじゃろⅡ写真。

犬は人間と同じで雑食動物じゃけえ愛情たっぷりのお母さんがにぎったおむすびはなんにも代えがたいウマさを感じるんじゃ。そして2日目の朝、お腹に優しいごはんを完食し、お昼には穴を掘っていました。昨日までは立つのがやっ



【ヒューム管の魔力】先日野犬の捕獲に行った場所にヒューム管が置いてあり、私が真剣に野犬を追っていた間に田原くんは持ち主とヒューム管をゆずり受ける話をまとめていて…ムカつくでしょ？野犬の捕獲をしようとする《繊細なとき》にヒューム管かよ？私はヘソを曲げ『そんなもん要らん！』と。私も子どもなもんで（笑）そんな感じで私のご機嫌が悪いものだからヒューム管を取りに行くと

とどったのに。穴を掘る元気が少し出たのかな。自分の飲み水も砂もぐれ（笑）この子の名前はボサが菩薩からボサにしたように、如来から《たた》に。言いやすいので満場一致で《たた》すでに『たた！』と呼

きもオヤジはコソコソと富田君と出かけて行ったりして（笑）私は取りに行くのも手伝わんし設置するのも手伝わん。だって要らんもん！オヤジは「これがあつたら真夏に山羊たちはこの中に入って涼むけえ」と言いながら1人でウキウキしながら設置していましたが私に言わせれば『雑木林は涼しいし山羊はそんな中に入らんし！』。

設置後オヤジがしつこく呼ぶので行つてみると…ああこゆきちゃん！こゆきちゃん！そこに入ったらダメじゃん…大喜びのオヤジ、ガツカリする私。動物つて奥が深いねえ何にハマるか見当もつかんねえ自称・動物愛護家もまだまだじゃ（笑）

ぶとシッポを振ってくれます♪

『たた』はフィリア陰性でしたが、肝数値が悪いのでしばらく投薬しながら補液しながらいきます。私たちは太らせることには自信があるので♪

## よくある質問

私のパソコンには、動物たちの命に関わる質問などメールが山のように届きます。私はネット系が超苦手。しかも現場に行っていて今なんてプラス子育てもやっているのでもパソコンを開いてメールすべてに目を通すなんて無理。私にはこのブログを書くのがせいぜいなのです。そこで、よくある質問に答えようかと。何度

か書いていることだと思うのですがとにかく同じ内容がたくさん届くので：

Q. 犬猫みなしご救援隊の施設でボランティアがしたいのですが A. 単発のボランティアは募集していません。うちで落ち着いて暮らしている子たちの生活の質を落とさないために知らない人が来ることは極力避けたいので決まった曜日に確実に来られる人以外はお断りしております。

Q. 犬猫みなしご救援隊の施設を見学したいのです A. これも同様の理由でお断りしております。一般の人の見学を許可したら休日ともなるとテーマパークのように人々が押し寄せてきてうちの子たちがストレス過多になりますし働いているうちの者たちも大変疲れます。代替えの努力としてこのブログでもたびたび施設全体がわかる写真&動画をアップしています。

小さな長所を認め合って相互が尊敬しあわないと苦楽を共にすることはできんと私は思うんですね。そして一切の自分の感情を捨て動物のためだけを考えられる人でなければ話は前に進みませんし言われたことをきちんと守ってくれる人でなければ留守を任すことができません。まずは《働き手の選び方》これが一番大事だと思います。

ちゃんとした人が働いてくれたら動物たちも幸せに暮らせる…動物たちが信に暮らしているとそれが信用につながるっていつの日か善き支援者さんの協力を得ることができると思うのです。私はそのやり方で今日まで生きています。

## 9月の予定

1日〓岡山TNR〓4日〓瀬戸TNR〓10日〓福島TNR〓13日〓秋田TNR〓18日〓備前TNR

本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。



同様にキトンルームのトイレでも子猫が寝ています。

NPO法人（特定非営利活動法人）  
**犬猫みなしご救援隊**  
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊

〒731-0234

広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2

TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ  
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。



ソフトバンクの「がざして募金」、ジャパングIVINGで寄付ができます。  
(https://japangiving.jp/supports/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。